

保護者の皆様へ

三重大学教育学部附属特別支援学校
校長 森井 博之

南海トラフ地震臨時情報発表時の対応について

- ① 南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表されたとき
平常の学校活動を継続し、巨大地震警戒等、次の情報発表に備えた準備を進めます。
- ② 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたとき
注意対応をとりながら学校活動を継続しますが、発生した地震による被害や地震関連情報等の状況に応じて、下校や休校の措置を講じます。（対応については連絡いたします）
- ③ 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表されたとき
児童が在学中に発表された場合、授業を中止し帰宅させます。児童が登下校中に発表された場合、速やかに帰宅するよう指導します。児童が在宅中に発表された場合には、休校とし児童を登校させないでください。巨大地震警戒が解除されるまで休校（基本的に 1 週間は臨時休業）とします。
- ④ 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）が発表されたとき
平常の学校活動を継続します。

① 登校前・自宅付近の場合 → 自宅待機と情報のやりとり

保護者の方と連絡をとり、お互いの状況を確認します。学校からの情報を待ちながら、子どもを自宅待機させてください。

② 電車・バス等利用中 → 運転者などの指示に従う

南海トラフ地震予知情報発表時と大地震発生時には、鉄道、バス等は最寄りの駅、バス停あるいは安全な場所に停車します。さらに近くの避難所に誘導される場合もあります。（お子さんが、運転手など責任者の指示に従い、お願いカードの提示ができるようにご家庭でもご指導よろしくお願いします。）

※自主通学している児童生徒については、個人時刻表を参考にして、どのあたりの駅、バス停に停まったのか推測することができます。

③ 学校付近、在校中の場合 → 学校で保護・待機，迎え

学校付近で登下校中及び在校中の場合は、教員が早期掌握に努め、学校へ保護します。その後、保護者の方と連絡をとり、迎えを依頼します。迎えが困難な場合は、学校で待機させます。

スクールバス運行中の場合、安全が確保できる状態であれば、可能な限り速やかに学校まで運行し保護します。

④ 在校中に大津波警報発令時 → 学校で保護・待機，迎え

大津波警報が発令されている場合は、学校で安全な場所に避難します。警報解除後、状況を判断して、保護者の方と連絡をとり、迎えを依頼します。迎えが困難な場合は、引き続き学校で待機します。